

1. 科目名 (単位数)	障害の理解 I (2 単位)	3. 科目番号	SSMP2314
2. 授業担当教員	鄭 春姫		SCMP2314
4. 授業形態	講義、グループワーク	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>障害の基礎的理解として、障害の概念や障害者福祉の基本理念を理解する。また、障害のある人の日常生活に及ぼす影響を理解した上で、障害のある人やその家族への生活支援を行うための根拠となる知識を習得することを目的とする。</p> <p>事例や視聴覚教材等を通して、具体的に障害を理解できるような授業を展開する。</p>		
8. 学習目標	<p>障害の理解 I が終了した時点で、下記について目標達成することが期待される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害の概念や障害の基本的理念が理解でき、その人らしい生活を考えることができる。 2. 生活モデル、ICF の概念が理解でき、環境改善のあり方を考えることができる。 3. 身体的、精神的障害について理解でき、ノーマライゼーションの考え方を明らかにすることができる。 4. 障害が及ぼす日常生活への影響やバリアが理解でき、その対応を考えることができる。 5. 障害のある人に対する介護の基本的視点が理解でき、生活ニーズを把握することができる。 6. 障害のある人だけでなく、その家族とどう関わるか理解でき、専門職としての役割を考えることができる。 7. 障害の種類や特性に応じた保健・医療・福祉との連携と地域におけるサポート体制を理解した上で、地域で普通に暮らすことのできる社会づくりを考えていくことができる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>受講生の人数などの状況に応じて、講義内容・形態を変更することもある。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①授業中に提示した課題を作成し、提出する。 ②障害の種類によって多様な保健・医療・福祉との連携における介護福祉士・社会福祉士の役割についてまとめる。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 障害の理解 (最新介護福祉士養成講座) 介護福祉士養成講座編集委員会 (編集) 授業中にプリントを配布する。参考書は、適宜授業で紹介する。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害の概念や基本的理念が理解できたか。 2. 障害による日常生活への影響やバリアを理解し対応等を考えることができたか。 3. 障害のある人に対する介護の基本的視点を理解し、本人や家族も含めた対応を理解できたか <p>○評定の方法 [レポート 授業への積極的参加度、を総合的に評価する]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 レポート 総合点の 70% 2 授業態度 総合点の 30% 		
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習とも積極的に取り組み、提出物は必ず期限内に提出してください。 ・机の上に携帯電話など教材以外のものを置かないこと、私語や居眠り等、他学生の学習の妨げになるようなことは慎むこと。 ・テレビ番組、YouTube などを通じて、障害者について知る機会を積極的につくってください。 ・不明な点は質問し、解決できるようにしてください。 ・授業には、グループディスカッションを取り入れます。他者の意見をよく聴き、自分の意見をしっかりと述べてください。 ・やむを得ず遅刻・早退・欠席をする場合は、必ずその理由を申し出るとともに、授業内で配布されたプリントを取りに来て下さい。 ・授業内容を理解し、復習をして筆記試験や期末試験に臨んでください。 		
13. オフィスアワー	第 1 回の授業で説明します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス ・テーマ「障害の概念」 ・障害のとらえ方について、医学モデル・社会モデル・国際生活機能分類 (ICF) ・各法律などを学ぶ ・日本の障害者数について知る ・各法律にもとづく障害者定義について学ぶ 	事前学習	シラバスを読んでおく。
		事後学習	わが国の障害者の実態を理解し、障害者支援の必要性を整理する
第 2 回	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「障害者福祉の基本理念」 ・ノーマライゼーションの思想の歩みを学ぶ ・リハビリテーションの意義を学ぶ ・インクルージョンやほかの重要な理念について学ぶ 	事前学習	ノーマライゼーションの考え方を確認しておく
		事後学習	リハビリテーション・インクルージョンなどの理念をノートに整理し、提出する
第 3 回	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「障害者福祉に関連した制度」 ・障害者福祉に関する歴史・法律の概要を学ぶ ・障害者総合支援法にもとづくサービスを学ぶ ・障害者福祉制度と介護保険制度の違いを学ぶ 	事前学習	障害者総合支援法について調べる
		事後学習	障害者総合支援法の関連サービスを整理する

第4回	テーマ「障害のある人の心理」 ・障害受容に影響を与える要因を調べる ・障害受容に段階に応じた支援のポイントを理解する	事前学習	人間の欲求や適応機制について調べる
		事後学習	障害受容の過程での支援のポイントを整理する
第5回	テーマ「肢体不自由（運動機能障害）」 ・肢体不自由の状態を理解する ・肢体不自由の特性を理解する ・肢体不自由のある人の支援の在り方を理解する	事前学習	肢体不自由の定義・種類について事前に調べる
		事後学習	肢体不自由の特性に合わせた支援を理解する
第6回	テーマ「視覚障害」 ・視覚障害の状態を理解する ・視覚障害の特性を理解する ・視覚障害のある人の支援の在り方を理解する	事前学習	テキストをよく読み、視覚障害について調べる
		事後学習	身体的障害の内容及び特性について整理する
第7回	テーマ「聴覚・言語障害」 ・聴覚・言語障害の種類・原因を理解する ・聴覚・言語障害者の身体的・心理的・社会的側面の特性をとらえたうえで支援方法を理解する	事前学習	テキストをよく読み、聴覚障害・言語障害について確認し、ノートに整理しておく。
		事後学習	聴覚障害・言語障害のある人に対する支援の在り方についてノートにまとめる
第8回	テーマ「重複障害」 ・重複障害の種類・原因を理解する ・重複障害者の身体的・心理的・社会的側面の特性をとらえたうえで支援方法を理解する	事前学習	テキストをよく読み、重複障害について確認し、ノートに整理しておく
		事後学習	重複障害のある人に対する支援の在り方についてノートにまとめる
第9回	テーマ「内部障害」 ・「見えない障害」である内部障害の種類や原因を学ぶ ・内部障害の特性に応じた支援とその留意点を理解する	事前学習	テキストをよく読み、内部障害について確認し、ノートに整理しておく
		事後学習	内部障害のある人に対する支援の在り方についてノートにまとめる
第10回	テーマ「重症心身障害」 ・重症心身障害の定義を理解する ・重症心身障害者の障害の特性と生活について理解する ・重症心身障害者に対する支援の留意点を理解する	事前学習	テキストをよく読み、重症心身障害について確認し、ノートにまとめる
		事後学習	重症心身障害の特性、かかわりの基本をノートに整理する
第11回	テーマ「知的障害・精神障害」 ・知的障害・精神障害の状態による意思表示やコミュニケーションの方法について理解する ・認知力・生活体験・ライフステージの関係を考慮した支援を学ぶ	事前学習	YouTubeで「知的障害」「精神障害」をキーワードとして検索し、理解を深める
		事後学習	障害のある人に対する介護の基本視点について整理し、ミニレポートにまとめる
第12回	テーマ「高次脳機能障害・発達障害」 ・高次脳機能障害の具体的な症状と主な原因を学ぶ ・発達障害の特性を理解する	事前学習	YouTubeで「高次脳機能障害」「発達障害」をキーワードとして検索し、理解を深める
		事後学習	高次脳機能障害・発達障害の状態合わせた支援のポイントを整理する
第13回	テーマ「難病」 ・難病の定義及び基礎的知識を理解できる ・難病の人に対するアセスメントの視点と生活支援上の留意点を理解できる	事前学習	YouTubeで筋萎縮性側索硬化症（ALS）、パーキンソン病、悪性関節リウマチ、筋ジストロフィーなどを検索し、理解を深める
		事後学習	難病の人の支援で留意点を理解した上に、レポートを作成し、提出する
第14回	テーマ「地域のサポート体制」 ・地域のサポート体制の概念と社会資源の考え方を理解する	事前学習	障害者の保健・福祉サービスについて調べておく
		事後学習	障害者を支える機関や専門職について整理する
第15回	テーマ「家族への支援」 ・障害者の家族への支援を「自分だったら」「自分の家族だったら」と考える ・まとめ	事前学習	「障害の受容」を、障害者と家族の立場で考える
		事後学習	「家族支援」を障害者と家族の立場で考える

期末試験